**八尾市社会福祉審議会　高齢者福祉専門分科会の開催経過（令和４年度）**

**１．第１回高齢者福祉専門分科会**

**（１）会議日時等**

開催日時：令和５年２月２１日（火）１４時から

開催場所：八尾市水道局　大会議室

**（２）案件**

第８期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の進捗状況について

地域密着型サービスの指定等について

第９期八尾市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定に向けた

アンケート調査の概要について

**（３）開催結果**

八尾市介護保険事業計画の実施状況【資料２-１】

介護保険に関わる施設整備等に関する報告について【資料２-２】

八尾市高齢者保健福祉計画の実施状況【資料２-３】

地域密着サービスの指定等について【資料２-４、５、６】

アンケート調査の概要【資料２-７】

　　　上記資料を用い説明を行い、各委員よりご意見をいただいた。

　　　各委員のご意見及び市の回答については下記のとおり。

<委員>

　　サービス付き高齢者住宅が現在４５事業所登録されているが、多いのではないか。

<市>

　　本市の人口に対して、サービス付き高齢者向け住宅の床数は多い状況と認識している。第１号被保険者数については、減少傾向にあるが、後期高齢者については増えている状況にある。要介護認定者も増加している状況の中で、サービス付き高齢者向け住宅、介護保険施設も含めて、現在、必要数あると考えている。

　<委員>

　　地域密着型特別養護老人ホームの応募がなかったのは、必要がなかったからではないか。

　<市>

　　コロナ禍の中での介護人材の不足や資材不足を始めとした物価高騰等で厳しい状況であったとことが理由で応募がなかったと考えている。

<委員>

　　サービス付き高齢者向け住宅は届け出制ではなく、許認可にはならないのか。

　<市>

　　サービス付き高齢者向け住宅はあくまで住まいですので、認可をすることはございません。ただし、サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホームについては、特定施設入居者生活介護というサービスの指定を受けていただくと、介護施設として指導が可能となる。

　<委員>

　　新型コロナウイルス感染症の影響について今後の計画にどのように反映するか。

　<市>

　　現在、アンケート調査を実施しています。コロナの影響は今後も継続すると思いますので、コロナの影響もかんがみながら、また、計画した施設整備を見送らざるを得なかった部分については、必要性を検証し、アンケート結果や施設の意見を聞き、次の計画に反映していきたい。

　<委員>

　　介護人材の確保をどのように考えているのか。

　<市>

　　八尾市介護保険事業者連絡協議会や特別養護老人ホーム施設長会と連携し、就職フェアや大学等に八尾市の介護事業所を紹介する等の事業を実施してきました。今後も介護事業所、市と大阪府が連携し、介護人材の確保に向けて努力していきたい。

<委員>

　災害時要配慮者支援について地域でどのように役立てていくのかが分からない。方向性を教えてほしい。

<市>

　災害時要配慮者支援事業については、今年度は、まちづくり協議会に対して名簿を提供している。地域の皆様には、災害時の声掛けや校区避難所や指定避難所の中で、福祉スペースの確保等を担っていただく。今後、地域の皆様にしっかり説明をしながら、この取組みを広げていきたい。

<委員>

　地域の集会所等でＷi-Fiの設置を補助金などで整備面でのサポートをしてほしい。

<市>

Ｗi-Fiの設置ですが、桂老人福祉センター及び安中老人福祉センターに設置させて

いただいている。また、デジタル講座をさせていただいており、好評を博しています。

このような取組みをこれから検証し、全市的にどのように、広げていくのかについて

考えていきたい。